

令和7年(2025年)12月24日

苫小牧市長 金 澤 俊 様

北海道高等学校長協会日胆支部長 松 田 素 寛
北海道高等学校長協会苫小牧ブロック長 古御堂 徹
北海道高等学校文化連盟苫小牧支部長 小 山 彰 博

苫小牧市の施設利用に係る補助金等の支援について(要望)

寒気の候 貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、高校生の教育活動について、ひとかたならぬご協力とご支援を平素より頂戴しておりますこと、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、苫小牧市を含めた胆振管内における急速な少子化により、各高等学校の部活動加入数が年々減少しており、文化系部活動の活発な活動はもとより、部活動の維持が難しい状況です。また、全体の生徒数や部活動加入数の減少に伴い、各部活動の大会運営費を捻出するのが困難な状況にあります。特に、令和8年3月に開業予定の「苫小牧市民文化ホール」を使用する際、補助金等がなければ、大会運営費のうち会場費(使用料・賃貸料など)の占める割合が非常に大きくなり、専門部(部活動)によっては大会の開催も危ぶまれます。

できるだけ家庭の経済的負担を強いることなく、また、胆振管内の文化の活性化により未来を担う高校生を育成するために、次のことを要望します。

記

○ 高校生が教育活動で苫小牧市の施設を利用する際は、補助金等の支援をお願いしたい。

令和 7 年（2025 年）12 月 24 日

苫小牧市長 金 澤 俊 様

苫小牧市中学校長会長 遠 藤 玲

苫小牧市小学校長会長 高 橋 慎 治

苫小牧市の施設利用に係る補助金等の支援について（要望）

歳末の候 貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から小・中学生の教育活動について、ひとかたならぬご協力とご支援を頂戴しておりますこと、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、苫小牧市においては急速な少子化により、中学校の部活動地域展開が加速化していく中、子どもたちのスポーツ・文化の「活動機会の維持・確保」が急務であります。本市では、重点施策である「こどもどまんなかアクション」を展開していく中、令和 10 年度部活動の完全クラブ化に向けて運動種目はもちろん、文化種目においても、地域展開が進むことで保護者の経済的な負担が増加し、「やりたくてもできない」子どもたちの増加を危惧するところです。ここ数年、中学生の部活動加入数は明らかに年々減少しており、新たな活動母体（クラブ等）を生み出すことができて、その維持が困難な状況も散見します。特に、令和 8 年 3 月に開業予定の「苫小牧市民文化ホール」を使用する際、減免措置がなければ、会場費（使用料・賃貸料など）の占める割合が非常に大きくなり、種目や活動母体によっては、大会・発表会等の開催も危ぶまれます。

できるだけ家庭の経済的負担を強いることなく、また、苫小牧市のスポーツ・文化の活性化により未来を担う小・中学生を育成するために、次のことを要望します。

記

○ 小・中学生の教育活動で苫小牧市の施設を利用する際は、補助金等の支援をお願いしたい。

令和7年（2025年）12月24日

苫小牧市教育委員会

教育長 山本俊介様

北海道高等学校長協会日胆支部長 松田素寛

北海道高等学校長協会苫小牧ブロック長 古御堂 徹

北海道高等学校文化連盟苫小牧支部長 小山 彰 博

苫小牧市の施設利用に係る補助金等の支援について（要望）

寒気の候 貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、高校生の教育活動について、ひとかたならぬご協力とご支援を平素より頂戴しておりますこと、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、苫小牧市を含めた胆振管内における急速な少子化により、各高等学校の部活動加入数が年々減少しており、文化系部活動の活発な活動はもとより、部活動の維持が難しい状況です。また、全体の生徒数や部活動加入数の減少に伴い、各部活動の大会運営費を捻出するのが困難な状況にあります。特に、令和8年3月に開業予定の「苫小牧市民文化ホール」を使用する際、補助金等がなければ、大会運営費のうち会場費（使用料・賃貸料など）の占める割合が非常に大きくなり、専門部（部活動）によっては大会の開催も危ぶまれます。

できるだけ家庭の経済的負担を強いることなく、また、胆振管内の文化の活性化により未来を担う高校生を育成するために、次のことを要望します。

記

- 高校生が教育活動で苫小牧市の施設を利用する際は、補助金等の支援をお願いしたい。

令和7年（2025年）12月24日

苫小牧市教育委員会
教育長 山本俊介様

苫小牧市中学校長会長 遠藤 玲
苫小牧市小学校長会長 高橋 慎治

苫小牧市の施設利用に係る補助金等の支援について（要望）

歳末の候 貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から小・中学生の教育活動について、ひとかたならぬご協力とご支援を頂戴しておりますこと、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、苫小牧市においては急速な少子化により、中学校の部活動地域展開が加速化していく中、子どもたちのスポーツ・文化の「活動機会の維持・確保」が急務であります。本市では、重点施策である「こどもどもんなかアクション」を展開していく中、令和10年度部活動の完全クラブ化に向けて運動種目はもちろん、文化種目においても、地域展開が進むことで保護者の経済的な負担が増加し、「やりたくてもできない」子どもたちの増加を危惧するところです。ここ数年、中学生の部活動加入数は明らかに年々減少しており、新たな活動母体（クラブ等）を生み出すことができて、その維持が困難な状況も散見します。特に、令和8年3月に開業予定の「苫小牧市民文化ホール」を使用する際、減免措置がなければ、会場費（使用料・賃貸料など）の占める割合が非常に大きくなり、種目や活動母体によっては、大会・発表会等の開催も危ぶまれます。

できるだけ家庭の経済的負担を強いることなく、また、苫小牧市のスポーツ・文化の活性化により未来を担う小・中学生を育成するために、次のことを要望します。

記

- 小・中学生の教育活動で苫小牧市の施設を利用する際は、補助金等の支援をお願いしたい。